



考えて

やってみて

次の意欲へ

創造・挑戦・感動

篠山東中
学校だより
6月号 No.4

「笑い」に^{びんかん}敏感に！

～教室は、感動笑い（「アッ」と笑い）を満ちあふれさせる場～

ハツ塚実氏（元公立中学校教師）の学級記録の中に、『教室の「笑い」を洗い直そう』という一節があります。“洗い直そう”ですから、“無くしてしまおう”ではありませんので、勘違いのないように。

ハツ塚氏曰く、笑いには、「アッ」と笑い（感動笑い）と「ドッ」と笑い（差別笑い）があって、この2つの種類の笑いをごちゃ混ぜにして、笑い転げて、楽しい楽しいと言っていると、教室の中に「さげすみ※1」の芽がはびこってくると。

全国には、いじめが原因で大変な事件を起こして報道される学校があるが、そんな学校は気づいていないだけで、たいてい笑いに無頓着※2だったんだと。笑いにはもっと敏感にならなくてはならないと。

ハツ塚氏は、笑ってはならないことと、笑いにふさわしいことを、次のように整理されています。

【笑ってはならないこと】

- 人の死や病气
- 人の顔つきや体つき
- 成績や記録や作品の出来ばえ
- 持ち物や趣味
- 失敗や不得意
- 人をとりまく個人的な事情

【笑いにふさわしいこと】

- 困難を乗り越えたとき
- 仲間と力を合わせることができたとき
- 素晴らしい「もの」や「こと」に出会えたとき
- 心と心がかよい合ったとき

そして、最後は以下のように締めくくっておられます。

ヘラヘラ、ゲラゲラ、笑い転げるくらいで楽しい教室だと言うまいな。今のは「ドッ」と笑い（差別笑い）だった。今のは「アッ」と笑い（感動笑い）だった。というように、いつも**笑いセンサーを働かせよう。教室は、感動笑い（「アッ」と笑い）を満ちあふれさせる場なんだから。**

目をつり上げていじめるのではなく、いじめは笑いながらエスカレートする。だから、「笑い」は怖いのだと。

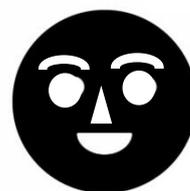
※1) さげすみ…能力や人格が自分よりおとっていると見下す態度

※2) 無頓着 (おとんちゃく) …全く気にしないで平気なこと

さて、新しい学年・学級がスタートしてはや2カ月が過ぎました。すでに一学期も後半戦を迎えています。入学・進級したての頃の自分（自分の学級）と、2カ月経った今の自分（自分の学級）を比べてみてどうでしょう。きっと、随分成長したことと思います。できることも格段に増えたのではないのでしょうか。

個として、集団として、これからもいろいろなことに挑戦し、いろいろな経験を積んで、さらに大きく成長してくれることを願っています。そして、忘れてはならないのは、その成長を支えるのは、何ととっても毎日を過ごす学級や学年です。

一人一人が笑いセンサーを働かせ、「アッ」と笑い（感動笑い）の満ちあふれる学級、学年、学校を創っていきましょう。



Very good (とてもよい) と Good enough (これでよい)

「very good (とてもよい)」と「good enough (これでよい)」という言葉があります。

前者は、他者との比較関係で、後者は、自分を受容するという意味で用いられます。親として、また教師として子どもの成長を振り返るとき、誰かと比較してよいという「very good」の視点ではなく、子どもが自分自身で自分の頑張りを受容できる「good enough」の視点が大切です。

誰かと比較し、目に見える点数や順位などの結果だけを捉えるのではなく、子どもが自分で設定した「目標」や「めあて」の達成に向けてどのような取組をしたか。その取組の過程を、子どもと一緒にじっくりと振り返ることが重要です。

子どもは、今の自分を受け止めてもらえている、今の自分の頑張りを認めてもらえている、という心の支えがあってこそ、「これでいいんだ!」「今の自分でいいんだ!」「また、次頑張ろう!」と思えるものです。そのためには、家庭と学校、そして地域が、同一歩調で、子どもの支援者としての役割を果たすことが必要だと思ふのです。

※親だけは、我が子の本当の値うちを知り、信じ、支えていたいただきたいと思ふます。そんなとき、いつも、この八木橋雄次郎さんの「通信簿」という詩を思い出します。

通信簿

八木橋雄次郎

わが子よ
通信簿に記載された評価が思わしくないので
涙を流すことは やめよ

父は 信じている
おまえは これまで
一円のものもごまかしたことがなかったことを
友だちとの約束は いつもはたしてきたことを
そして おさない者をかわいがり
弱い者をいたわってきたことを

その潔白けつぱくと信義しんぎと親切とは
人間として生きていくための至上しじょうのものだ
それなのに
おまえの通信簿のどこに
そのことが記載されているというのだ

わが子よ
涙を流すことは やめよ
おまえの父と母とが目ざしている
もつともつと大きな通信簿に向かつて
歩いていこうではないか



6~7月行事予定 *予定ですので変更になる場合があります。ご了承ください。

6 月	7 月
13日(木) 期末テスト5日前 ※6時間授業	1日(月) 市総体予備日
14日(金) 期末テスト4日前 ※5時間授業 15:30下校	全校朝会
15日(土) 市陸上総体 (三木防災)	2日(火) 丹波教育事務所学校訪問 (2校時)
16日(日) 市陸上総体 (三木防災)	4日(木) 生徒会レクリエーション (6校時)
17日(月) 期末テスト前日 15:30下校	期末懇談 (1,2年のみ)
18日(火) 期末テスト1日目 (英・美・理) ※12:00下校 給食なし	5日(金) 期末懇談1日目 (全学年)
19日(水) 期末テスト2日目 (社・体・国) ※12:00下校 給食なし	8日(月) 期末懇談2日目 (全学年)
20日(木) 期末テスト3日目 (技/家・数・音) ※12:00下校 給食なし	9日(火) 期末懇談最終日 (全学年)
24日(月) プール開き	10日(水) PTA三役会 18:30~ PTA第3回役員会 19:00~
26日(水) 市教育委員会学校訪問 (2校時) 生徒会専門委員会	11日(木) 部活動可
27日(木) 部活動可	生徒会第1回人権教室
28日(金) 民生委員・児童委員来校 (AM)	12日(金) 薬物乱用防止教室 (2年)
29日(土) 市総体 (各会場)	13日(土) 丹有地区総体 (各会場) ※東中は女子バレー会場
30日(日) 市総体 (各会場)	14日(日) 丹有地区総体 (各会場) ※東中は女子バレー会場
	16日(火) 体育祭オリエンテーション (5,6校時)
	17日(水) 2年トライやる発表会 (5,6校時) 生徒会専門委員会
	18日(木) 給食最終日 大掃除 (PM)
	19日(金) 1学期終業式
	20日(土) ホッケー県大会 (スポセン)
	21日(日) 吹奏楽コンクール西阪神地区大会 (郷の音) 夏季休業日開始



